

ジャズ・エッセンスに満ちたチャリートの歌声と、
 トップ・メロディメーカーのイヴァン・リンズ、
 そしてブラジルの第一線級ミュージシャン達とのコラボレーション。
 アントニオ・カルロス・ジョビン、イヴァンらの至福のブラジリアン・ナンバーをお届けします!

チャリート Charito Non-Stop to Brazil-Charito meets Ivan Lins-

ノンストップ・トゥ・ブラジル ~チャリート・ミーツ・イヴァン・リンズ

SwingJournal 選定【ゴールドディスク】 第7期第12弾



- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 01 Come Fly | 07 Copacabana |
| 02 Acaso | 08 Non-Stop To Brazil |
| 03 Who's In Love Here (A Noite) | 09 A Certain Sadness |
| 04 Remember Me | 10 When You Are Near |
| 05 Some Morning | 11 He Walks This Earth |
| 06 Anos Dorados | 12 Lovin' You |

VO: チャリート、イヴァン・リンズ

シコ・ベニエイロ (g) / テコ・カルドーソ (ss, fl) / ダニエル・ダルクンタラ (tp, fb)
 ネマ・アントウコス (b) / エリヴェルトン・シルヴァ (ds) / ラエルシオ・コスタ (per)
 カメラータ・カルロス・ゴメス グループ (strings)
 ハウロ・ゴメス (p, kb) / オズニー・メロ (g) / 他

2004.7.7 In Stores

2004年11月ブラジル・サンパウロ録音 DDCJ-11002 ¥2,825 (tax in)

何よりも素晴らしいのは、伸びやかで表情豊かなチャリートの歌声。聞き手の心を揺さぶるヴァイブレーションを備え、ブラジルの音楽を歌っていることを忘れてしまうくらい、彼女自身の魂から発する“うた”として響いてくる。新しい世界との出会いを通じてますます大きくなった、揺るぎのない本物のシンガーがここにいる。—中原 仁 (ライナーノートより)

“ブラジル音楽とジャズの出会いをヴォーカルで試みる” という高邁なテーマに果敢に挑んでみせたといつていい。—児山 紀芳 (ライナーノートより)

